

広報おばま

OBAMA

12

No.840
Dec.2023

みんなで描く、悠久の歴史と風土が生きるまち～新たな時代の御食国 若狭おばま～



【特集】休日部活動の地域移行 2・3P

市長表彰・文化奨励賞 4～6P パブリックコメント実施予定 7P OBAMA日和 8P 健康生活のとびら 9P
相談・休日当番医・公共施設休館日 10・11P 年末年始の業務ガイド 12P 上半期の財政状況 13P 職員給与の公表 14P
フォトニュース 15P 暮らしの情報 16～18P イベントスケジュール 19～21P

休日部活動の

地域移行

始まっています！

■問い合わせ 生涯学習スポーツ課 ☎53・0064

休日部活動の地域移行とは、将来にわたり子どもたちが多様なスポーツ・文化活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目的に、中学校の休日の部活動を地域で行われる活動として展開していく取り組みのことで、中学生は休日に、平日の学校部活動と同じ種目の地域クラブや異なる種目の地域クラブに所属して活動する、あるいはクラブには所属せずに、その他のスポーツ・文化・地域活動を行うなど、さまざまな選択ができます。

なっていることが挙げられますが、休日部活動の地域移行によって子どもたちの活動の選択肢が広がるほか、地域との関わりが増えることにより、生涯にわたるスポーツ・文化活動へつながりやすくなるなどのメリットがあります。

市では、国や県の方針を踏まえ、令和4年度に中学生やその保護者、教員をはじめ、地域のスポーツ・文化協会などへの説明会を実施。子どもたちがスポーツ・文化活動に対して幅広く選択ができるよう、地域で活動する団体の協力を得ながら段階的に移行を始め、令和8年度には休日の学校部活動をなくし、地域での活動として展開していくことを目指しています。



小浜中学校と小浜第二中学校の部活動の様子



休日部活動の地域移行に伴い、
環境を新たに整備し、
すでに活動している現場の声を紹介



小浜ジュニアソフト
ボールクラブ 監督
おおふじ なおや
大藤 直也 さん

ソフトボールをし
たくてもできない子
を放っておけないし、
そういった子がいる
環境をつくってはい
けないと思います。
指導には、保護者の
理解や支援が不可欠
なので、大人も子ど
もも楽しめ、続けたい
と思えるようなク
ラブにしたいし、子
どもたちに勝つ喜び
も知ってもらい、ソ
フトボールが生涯ス
ポーツにつながるよ
う、指導していき
たいです。



クラブの練習に通う
小浜中学校 2年
かたおか さえ
片岡 紗依 さん

小浜中学校にはソ
フトボール部がない
ので、1年生の時は
公式戦に出場するこ
とができなかつたし、
小浜第二中学校の部
活動などに参加しな
いと練習もできませ
んでした。地域移行
によりクラブに加入
したことで、公式戦
に出られるようにな
り、練習以外でも成
長できる機会が増え
たのはうれしいし、
今よりももっとレベ
ルアップしてたくさ
ん勝ちたいです。



小浜市卓球協会 理事長
しばた ゆきひろ
芝田 幸浩 さん

競技に必要な道具
や、指導者の確保な
ど、解決するべき課
題はたくさんありま
すが、中学生にとつ
て、地域との関わり
ができることは、と
ても良いことだと思
います。練習を通し
て、技術面や精神力
の向上はもちろん、
勝負の面白さなども
伝えていきたいし、
指導者と中学生の双
方が練習内容につい
て意思疎通を図れる
環境をつくって指導
していききたいです。



協会の休日練習に通う
小浜第二中学校 2年
いわき けい
岩木 慧 さん

協会が行う休日練
習では、中学校の部活
動と球の打ち方も強
さも違う人と練習が
できるので、部活動
では見えていなかっ
た課題を見つけるこ
とができます。また、
普段とは違った視点
のアドバイスをもら
えるので、とてもあ
りがたいです。今後、
休日練習にも継続し
て参加することで自
信を付け、県大会で
優勝し、北信越大会
に出場することを目
標に頑張りたいです。



令和5年度 市長表彰・文化奨励賞

小浜市長表彰ならびに文化奨励賞の表彰式を、11月3日(金祝)に文化会館で開催し、
松崎晃治市長と窪田光宏教育長が、それぞれ受賞者に表彰状を贈りました。

■問い合わせ 総務課 ☎ 64・6002 教育総務課 ☎ 64・6032

受賞者

市長表彰 22人 4団体 (うち奨励賞 1団体)、文化奨励賞 2人 ※年齢は、11月3日現在

平成18年から現在まで、17年以上にわたり小浜市交通指導員として、交通安全行事への参画や主要交差点における街頭指導などに尽力されています。これらの長年にわたる活動を通して、交通事故防止および交通安全思想の普及・啓発に貢献されています。

徳行卓越功労



みやもと やすかず
宮本 保一 さん
(74歳・住吉)

平成19年に鯉川区のふれあいサロンを立ち上げ、現在まで16年以上にわたり代表を務められています。作成した絵手紙を集会場に展示するなど、工夫を凝らした企画を実施し、高齢者が気軽に参加できる場を提供することで、高齢者の生き生きとした生活に寄与されています。

徳行卓越功労



ふくだ ひろし
福田 弘志 さん
(80歳・鯉川)

平成15年から令和5年まで、5期20年にわたり小浜市議会議員を務められました。議長をはじめ、副議長、議会選出監査委員、公立小浜病院組合議会議長、嶺南広域行政組合議会議長などの要職を歴任し、市政の発展と住民福祉の向上に貢献されました。

自治振興功労



かぎもと まさなお
垣本 正直 さん
(72歳・新保)

平成19年から貴船区・浅間区のふれあいサロンの代表を務められ、16年にわたりふれあいサロンの企画運営に尽力されました。また、現在もサポートナーズとして、健康相談や体操の指導を行うなど、高齢者の健康づくりや生きがいづくりに貢献されています。

徳行卓越功労



たきの はるえ
滝野 春榮 さん
(81歳・貴船)

平成15年から令和5年まで、5期20年にわたり小浜市議会議員を務められました。議長をはじめ、副議長、予算決算常任委員会委員長、若狭消防組合議会議長、嶺南広域行政組合議会議員などの要職を歴任し、市政の発展と住民福祉の向上に貢献されました。

自治振興功労



ふじた よしひら
藤田 善平 さん
(74歳・羽賀)

平成19年に奈胡区、平成20年に羽賀区のふれあいサロンを立ち上げ、現在まで16年以上にわたり奈胡区の代表を務め、定期的にふれあいサロンを企画運営し、高齢者の健康づくりなどに尽力。また長年、民生委員・児童委員を務め、地域福祉の向上に貢献されています。

徳行卓越功労



よしむら いくこ
吉村 郁子 さん
(79歳・奈胡)

平成15年から令和5年まで、5期20年にわたり小浜市議会議員を務められました。副議長をはじめ、民生文教常任委員会委員長、公立小浜病院組合議会議長、嶺南広域行政組合議会議員などの要職を歴任し、市政の発展と住民福祉の向上に貢献されました。

自治振興功労



ふる しげあき
風呂 繁昭 さん
(79歳・酒井)

平成19年に青井区のふれあいサロンを立ち上げ、現在まで16年以上にわたり代表を務められ、高齢者の健康づくりや介護予防などに貢献。積極的にふれあいサロンへの参加を促し、気軽に交流できる場を提供することで、高齢者の生き生きとした生活に寄与されています。

徳行卓越功労



やっかわ ゆきえ
八ツ岩 幸枝 さん
(68歳・青井)

自治振興功労



の と けいこ
能登 恵子 さん
(69歳・岡津)

平成19年から令和5年まで、4期16年にわたり小浜市議会議員を務められました。総務民生常任委員会委員長、北陸新幹線若狭ルート早期実現特別委員会委員長、公立小浜病院組合議会議長などの要職を歴任し、住民福祉の向上などに貢献されました。

自治振興功労



たかとり さだかず
高鳥 佐太一 さん
(69歳・太良庄)

平成26年から令和5年まで、3期9年にわたり、小浜市固定資産評価審査委員会委員を務められました。その間、通算4年間にわたり固定資産評価審査委員長として重責を果たされ、公正で効率的な行政運営と市政の発展に貢献されました。

自治振興功労



やまざき しろうひく
山崎 正博 さん
(62歳・下田)

平成22年から令和4年まで、3期12年にわたり小浜市教育委員会委員を務められました。その間、平成24年から平成28年までは教育委員長として、平成28年から令和4年までは教育長職務代理者として重責を果たされ、本市の教育行政の発展に貢献されました。

自治振興功労



にしだ ひさお
西田 尚夫 さん
(76歳・三分一)

平成23年から令和5年まで、4期12年にわたり小浜市農業委員会委員を務められました。その間、平成26年から令和5年までの9年間は小浜市農業委員会会長の重責を果たされ、農村・農業者の代表として、地域農業の振興と農村の発展に貢献されました。

社会福祉功労



たかとり かなめ
高鳥 要 さん
(49歳・加尾)

平成19年から現在まで、16年以上にわたり、加尾区の小浜市ひとり暮らし老人相談員を務められ、定期的にひとり暮らし高齢者の自宅訪問などを行い、高齢者の福祉増進のために尽力。高齢者の孤独感の緩和や社会活動への参画を促すなど、地域の福祉向上に貢献されています。

社会福祉功労



たなか まさお
田中 正夫 さん
(86歳・遠敷)

平成19年から現在まで、16年以上にわたり、市場区の小浜市ひとり暮らし老人相談員を務められ、定期的なひとり暮らし高齢者の自宅訪問などを行い、高齢者の福祉増進のために尽力。高齢者の孤独感の緩和や社会活動への参画を促すなど、地域の福祉向上に貢献されています。

社会福祉功労



まつみや けいこ
松宮 恵子 さん
(77歳・加茂)

長年にわたり小浜市赤十字奉仕団員として、地域の活動に積極的に参加し、分団長や常任委員、委員長などの要職を歴任され、団員の模範として活動。奉仕団の活動に加え、体の不自由な人の買い物ボランティアをされるなど、多岐にわたり地域福祉の向上に貢献されています。

社会福祉功労



おか ちよこ
岡 千代子 さん
(76歳・奈胡)

長年にわたり小浜市赤十字奉仕団員として、地域の活動に積極的に参加し、分団長や常任委員、委員長などの要職を歴任され、団員の模範として活動。コロナ禍で活動が制限された中でも、同団員の指導に尽力するなど、地域福祉の向上に貢献されています。

社会福祉功労



しばた みちかず
柴田 道和 さん
(73歳・新保)

平成21年から現在まで、14年以上にわたり保護司を務められ、保護観察対象者への助言指導など、犯罪や非行をした人たちの更生を支えるために尽力されています。また、「社会を明るくする運動」を通して、犯罪や非行のない地域社会づくりに貢献されています。

社会福祉功労



の じ すずむ
野路 進 さん
(74歳・高塚)

平成21年から現在まで、14年以上にわたり保護司を務められ、保護観察対象者への助言指導など、犯罪や非行をした人たちの更生を支えるために尽力されています。また、「社会を明るくする運動」を通して、犯罪や非行のない地域社会づくりに貢献されています。

グループマーメイド



らの活動は、本市が掲げる食のまちづくりの推進に大きく貢献されています。

教育文化振興功労

平成15年に食文化館の開館に合わせ結成。20年にわたり、同館キッチンスタジオでの調理体験の講師や体験のサポート、郷土料理の伝承などに尽力されています。これらの活動

社会福祉功労



くらもち ひろみち
倉持 弘道 さん
(80歳・堅海)

長年、小浜市遺族会に所属し、英霊顕彰や忠霊碑清掃、戦没者慰霊祭などの活動を通じて、同会の会長や内外海地区支部長などの要職を歴任されました。「小浜市遺族会次世代の会」の結成にも尽力し、現在は戦没者遺族への福祉援護相談者として活動されています。

小浜水産高等学校・若狭高等学校
宇宙鯖缶開発チーム



本市の教育文化の振興に大きく貢献されています。

教育文化振興功労

平成18年に小浜水産高校で宇宙食品の開発を開始。高校統合後その取り組みを引き継いだ若狭高校の歴代宇宙鯖缶開発チームが、さまざまな課題を解決したさば缶を、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の宇宙日本食の認証を受け、宇宙飛行士の食事として提供した功績は、本市の教育文化の振興に大きく貢献されています。

社会福祉功労

小浜市婦人福祉協議会



昭和35年の設立以来、女性の福祉向上に向けた啓発活動などに取り組み、女性に関するさまざまな問題解決に尽力。結婚相談や中学校卒業生へのプラランター贈呈、介護施設を訪れ日用品を贈呈するなど、多岐にわたる活動により、地域共生社会の実現に貢献されています。

産業振興功労



なかじま ふくのり
中島 福則 さん
(63歳・白鳥)

長年にわたり小浜商工会議所議員として活動され、経済団体の役員として地域の産業振興に貢献。同会議所の主要委員会の中心メンバーとしてイベントの実行委員長も務め、本市のまちづくりやにぎわい創出、観光誘客に向けた取り組みを行い、地域活性化に尽力されています。

産業振興功労



うらたに きくお
浦谷 喜久男 さん
(85歳・宇久)

長年にわたり漁業に従事し、内外海漁家組合会長や小浜市漁業協同組合理事・監事などの要職を歴任されています。また、持続的な漁業発展のため、漁業後継者の育成や漁港施設の整備などへの取り組み、さまざまな種苗の放流による水産資源の安定供給に貢献されています。

教育文化振興功労



しんたに ひさし
信谷 恒 さん
(80歳・中井)

長年にわたり、俳句を中心とした文芸活動に取り組み、市民への俳句の普及や生きがいづくりに尽力されています。また、その文芸活動の中に多くの市民を巻き込むとともに、常に新しいものに挑戦するなど、本市の文化振興の発展に貢献されています。

ほほえみサポーターズ



期から行う「小浜市チームオレンジ」第1号に認定されるなど、今後の活動が期待されます。

奨励賞

平成28年に結成。現在まで市の介護予防事業の支援や地域の見守り活動に参画し、地域の中で高齢者を支える仕組みづくりの先駆けとなつています。認知症の人や家族に対する支援を早

功労の部



いとやま のりこ
糸山 紀子 さん
(68歳・福谷)

平成6年から29年間にわたり誘遊館(陶芸館)で陶芸教室を開くとともに、市内各所で幅広い年代に陶芸を指導。平成29年からは、小浜市文化協会で小浜市美術展実行委員を務めるなど、陶芸を通じた芸術文化活動の裾野の拡大と、地域の活性化に貢献されています。

奨励の部



まつみ ゆかり
松見 由香里 さん
(47歳・加斗)

書道家として、これまで数々の作品を生み出し、海外にも出張するなど幅広く活躍。平成24年には書道教室を開くとともに、福井県書写指導員として市内小学校で指導するほか、令和3年からは、若狭書道連盟理事を務めるなど、書道の普及啓発に取り組みられています。

文化奨励賞



重要な計画などを決める際に市民の皆さんの意見を募る

パブリックコメントの実施を予定しています



■問い合わせ 広報・デジタル推進課 ☎ 64・6009

「パブリックコメント制度」とは

市では、市民の皆さんの生活に直接かつ重要な影響を与える計画や条例などを定めたり、変更したりする場合に、素案の内容を公表して市民の皆さんの意見を募る「パブリックコメント制度」を定めています。令和6年3月までの期間中に、以下の計画のパブリックコメントを実施する予定です（それぞれの実施期間は、おおむね3週間程度）。

意見は、計画の担当課で受け付けます

パブリックコメント実施期間中は、計画の担当課、広報・デジタル推進課、各コミュニティセンター、市役所の当直室（土・日・祝日のみ）、市HPで素案の閲覧ができます。意見は計画の担当課で受け付けます。提出された意見は、後日、市の考えと併せて公表します。詳細な実施日程については、決まり次第、市HPなどでお知らせします。

計画などの名称	計画の担当課	計画などの目的や内容
小浜西組伝統的建造物群保存地区保存活用計画	文化観光課	活用（まちづくりなど）に関する内容を追加し、現状変更行為許可基準を具体的な表現に見直す
小浜市高齢者福祉計画および第9期介護保険事業計画	高齢・障がい者 元気支援課	市の介護需要などの特徴を踏まえ、高齢者福祉と介護保険事業の今後の方向性や取り組みを定める
第7期障がい福祉計画および第3期障がい児福祉計画		市の実情を踏まえ、障害福祉サービスの目標や取り組みを定める

12月1日(金)～7日(木)は「雪に備える週間」

事前に準備を 除雪・降雪へのお願い

■問い合わせ 都市整備課 ☎ 64・6027

路上駐車は厳禁

自動車を道路上に放置すると、除雪作業に支障が出ます。絶対にやめてください。

樹木の事前伐採に協力を

積雪により道路沿いで発生する倒木は、道路通行の妨げとなります。土地や山林の所有者は、降雪前に危険な樹木を伐採してください。

冬タイヤ・タイヤチェーン・スコップなどの準備

早めの冬タイヤの装着のほか、雪道で車が動けなくなる「スタック」に備えて、タイヤチェーン、雪からタイヤを救い出すためのスコップやけん引ロープなどの備えをお願いします。

雪かきは休憩をとりながら・雪は道路に捨てない

雪かきは、こまめに水分を補給し、無理せず休憩をとりながら作業しましょう。また、通行を妨げるので、道路上には雪を捨てないでください。



満タン&灯油プラス1缶運動

大雪など災害時には、ガソリンや灯油などの燃料が入手困難となる可能性があります。日頃から「燃料は満タンにしておく」、「暖房用の灯油は1缶余分に備えておく」ことを心掛けましょう。

■問い合わせ

福井県石油商業組合 ☎ 0776・34・3151

外出の際は、積雪・降雪状況の確認を

県HP「みち情報ネットふくい」で
県内の道路の映像を配信中▶



ベイズウォーター 小浜ラグビーフットボールクラブ

みんなで仲良く



嶺南地域の年長児・小学生26人が集い、小浜市を拠点に活動するベイズウォーター小浜ラグビーフットボールクラブ。キャプテンで小学6年生の畠山瑠圭さん（写真前列左から4人目）は、2019年のラグビーワールドカップで活躍する選手にあこがれ、ラグビーを始めました。

「自分の思っていることと、味方の動きが違うことがあり、難しいと感じる」と話しつつも、「自分の思ったことはなるべく言葉で伝えるように気を付けているし、コミュニケーションを取りながら、みんなと一緒にプレーできるところが楽しく、面白いところ」と、ラグビーの良さを語る畠山さん。「卒業まで、たくさんトライを決めるなど、みんなの役に立つプレーをして活躍したいし、6年生が抜けてもみんなで仲良く、楽しいチームになってほしい」と、思いを伝えてくれました。

～OBAMA日和～ おばまでつながる おばまでつなぐ



Honda Cars 小浜
たまのしょうご
玉野 匠悟 さん (20歳)

お客さまに満足してもらいたい

高校卒業後、自動車の整備士として働いて2年目になる玉野さん。エンジンオイルが漏れていないか、排気ガスが出るマフラーに穴が空いていないかなどを点検するほか、タイヤやワイパーなどの部品、エンジンオイルの交換などを行っています。「車に触れる仕事をしたいと、この職業に就きました。三級自動車シャシ整備士に合格しましたが、車検ができる自動車検査員の受験資格を得るため、次は上位の資格取得を目指しています」と、玉野さんは語ります。

玉野さんが仕事で心掛けているのは、車の中をいろいろな角度から見ても、点検漏れを起こさないようにすること。「お客さまに安心して任せてもらえるように、整備や部品交換が必要な箇所は漏れなく伝えたい」と、意気込みます。「点検で車を預かったときには、『来ていただきありがとうございます』という気持ちを込めて、車内の清掃も行っていきます。手を抜かずにしっかり対応して、お客さまに満足してもらいたいです」と、笑顔で話してくれました。

健康

生活のとびら

杉田玄白記念 公立小浜病院

問い合わせ 52・0990

くすりはリスク

薬も過ぎれば毒となる

生まれてから一度も薬の世話になつたことはない、と言い切れる方は、まづいないと思います。「くすり」は逆さまにしてリスクとよく言われます。「薬も過ぎれば毒となる」と言うことわざを耳にしたことはありませんか。

熱や痛みがあるときに解熱鎮痛薬が使用されます。よく胃薬と一緒に使用されますが、これは、解熱鎮痛薬の胃を荒らす作用を防止するためのものです。どんなによく効く薬でも万能ではなく、好ましくない作用が出ることもあります。

解熱鎮痛薬の場合、本来の目的である熱を下げる、痛みを取る作用を主作用といい、本来の目的ではない胃を荒らす作用を副作用といいます。花粉症や乗り物酔いの薬で眠くなるのも、副作用になるわけです。



薬 剤 部
白波瀬 正樹 部長

用法用量・飲み合わせに注意

毒のない、言い換えると副作用が全くない薬は存在しません。副作用のリスクを減らすには、決められた用法用量通りに服用することが大切です。例えば、一日二回服用する薬を三回服用したり、一回一個ずつ服用する薬を二個服用したり、また飲み忘れたからといって、一度に二回服用したりすることは絶対にやめましょう。

合わせて、相互作用（薬の飲み合わせ）にも注意が必要です。薬同士ではなく、牛乳や健康食品・サプリメントとの飲み合わせでも、主作用・副作用に影響する場合があります。薬をもらうときは、薬剤師から服用方法の説明をしっかりと聞いて、毒にならないよう正しく服用しましょう。

小浜市では、インターネットを通して情報発信中

事業やお知らせなど
ホームページ



アカウントを開設中！

イベントの事前情報などを発信。
フォローをお願いします

出来事やお知らせなど
X (旧 Twitter)



フェイスブック
Facebook



イベント告知
Instagram



小浜市防災メール

災害や避難の情報をお知らせします。
登録は、右の二次元コード (<https://mail.cous.jp/bousaiobama/>) から
手続きしてください



【 今月の表紙 】

休日部活動の地域移行

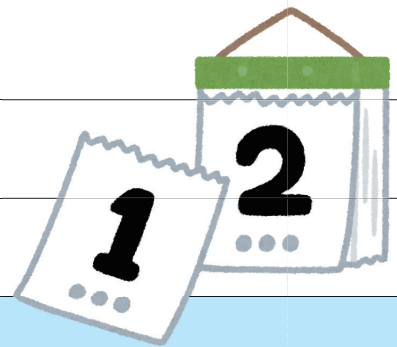


(総合運動場・9月30日)

市内2中学校の生徒が所属する小浜ジュニアソフトボールクラブが若狭地区中学校秋季新人競技大会に初出場し、投手の片岡さん（本紙3P）が打者と対戦

相談・休日当番医・公共施設休館日 12月

1日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	休館日
2日 土		
3日 日	医本馬医院☆ (水取一丁目) ☎ 52・2233	
4日 月	エイズ、肝炎検査※ (相談は随時受付) 9:00～10:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301	県図 プ
5日 火	精神保健相談※ 10:00～11:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301 弁護士法律相談※ (予約開始 11月28日(火) 9:00) 13:30～15:00 (働く婦人の家・大手町) 問福井弁護士会 ☎ 0776・23・5255 特設人権相談 10:00～16:00 (働く婦人の家・大手町) 問福井地方法務局小浜支局 ☎ 52・0238	市図
6日 水	女性向け出張就業相談 10:00～15:00 (働く婦人の家・大手町) 問ふくい女性活躍支援センター ☎ 0776・41・4244 こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	
7日 木		
8日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
9日 土		
10日 日	医にしお内科クリニック☆ (南川町) ☎ 53・2407	
11日 月		県図 プ
12日 火		市図
13日 水	心配ごと相談 13:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802 こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	
14日 木	出張年金相談※ 10:00～12:00、13:00～15:00 (文化会館・大手町) 問敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905	
15日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみきハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
16日 土		

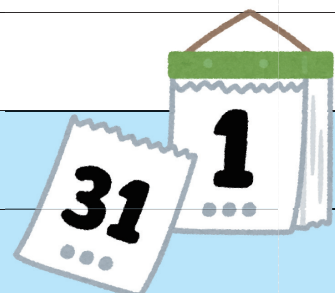


■市役所1階の窓口では、毎週金曜日(祝日・年末年始除く)の執務時間を18:30まで延長しています。

※要予約 問問い合わせ 医休日当番医 (☆:小児患者は小浜病院対応)

市図 市立図書館 県図 若狭図書学習センター プ 温水プール サ 市民サービスコーナー

		休館日
17日 日	医木村医院☆ (四谷町) ☎ 53・1260	市図 サ
18日 月	エイズ、肝炎検査※ (相談は随時受付) 9:00～10:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301	県図 プ
19日 火	精神保健相談※ 10:00～11:30 (若狭健康福祉センター・四谷町) 問同 ☎ 52・1301 行政相談※ 13:30～14:30 (市庁舎・大手町) 問 広報・デジタル推進課 ☎ 64・6009	市図
20日 水	司法書士法律相談※ 14:00～16:00 (県嶺南消費生活センター・白鬚) 問同 ☎ 52・7830 福祉の仕事に関する相談 13:00～15:00 (ハローワーク小浜・後瀬町) 問 県社会福祉協議会嶺南支所 ☎ 52・7833 こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	
21日 木	高齢者向け法律相談※ 13:00～16:00 (県社会福祉協議会嶺南支所・白鬚) 問同 ☎ 52・7833 結婚相談 9:30～11:30 (文化会館・大手町) 問 市婦人福祉協議会 ☎ 090・4329・0346	県図 ※ 2Fのみ
22日 金	こころの相談 12:00～17:00 (つみぎハウス・後瀬町) 問同 ☎ 53・1190	
23日 土	結婚相談 (本人のみ) 13:30～15:30 (文化会館・大手町) 問 市婦人福祉協議会 ☎ 090・4329・0346	
24日 日	医いちせクリニック (南川町) ☎ 53・2415	
25日 月		県図 プ
26日 火	臨床心理士によるこころの相談※ 9:30～11:30 (市庁舎・大手町) 問 高齢・障がい者元気支援課 ☎ 64・6012	市図
27日 水	こころの相談 10:00～16:00 (市社会福祉協議会・遠敷) 問同 ☎ 56・5802	
28日 木	出張年金相談※ 10:00～12:00、13:00～15:00 (文化会館・大手町) 問 敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905	市図 プ
29日 金		市図 プ 県図 サ
30日 土	医小津外科医院☆ (日吉) ☎ 52・0072	市図 プ 県図 サ
31日 日	医しんたにクリニック☆ (駅前町) ☎ 64・5321	市図 プ 県図 サ



ITのビジネス活用に関する相談 9:00～17:00 (12月29日～1月3日除く平日)
(県産業情報センター嶺南支所・白鬚) 問同 ☎ 52・1500

← 年末年始の業務ガイド (12P) も併せて確認してください

年末年始の業務ガイド

○…平常業務 ×…休館・休業 △…一部のみ/時間変更

施設	12月						1月					問い合わせ・備考
	26 火	27 水	28 木	29 金	30 土	31 日	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	
市役所 各課窓口	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	市役所（代表）☎53・1111 12月29日(金)～令和6年1月3日(水)の出生、死亡などの「戸籍の届け出」「火葬の予約」は、市庁舎東側通用品で、宿日直の職員が受け付けます。「住民票」や「マイナンバーカードの交付」は、各課窓口の平常業務日のみの取り扱いとなります
市民サービスコーナー	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
市立図書館	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	☎52・1042
文化会館	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	☎53・9700
温水プール	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	☎53・0450
市民体育館	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	☎53・0085
総合運動場	○	○	△※	×	×	×	×	×	×	○	○	☎58・0836 ※12月28日(水)は、予約の受け付けのみ17時まで行います。施設利用はできません
健康管理センター	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	☎52・2222 11月27日(日)からは、☎64・6140
子育て支援センター	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	☎56・3386 11月27日(日)からは、☎64・6134
食文化館	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	☎53・1000 年始は1月6日(土)から開館
濱の湯	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☎53・4126
濱の四季	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	☎53・0141
道の駅「若狭おばま」	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	☎56・3000 和久里のごはんやおくどさん☎64・5246の休業日は、12月31日(日)・令和6年1月1日(日)
まちの駅旭座	×	○	○	×	×	×	×	×	△※	○	○	☎52・2000 ※令和6年1月3日(水)は「かるた始め」の開催のみで、その他の施設は利用できません
あいあいバス	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	【あいあいバス運行協会（以下のいずれか）】 三福タクシー株式会社☎52・1414 大和交通株式会社☎56・3333
ごみの収集	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	環境衛生課☎64・6016
若狭広域クリーンセンター	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	☎72・6877 受付時間は9時～16時
リサイクルプラザ	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	☎59・9000 受付時間は9時～16時 事業所が、年内に資源ごみを持ち込む場合は、12月28日(水)までに環境衛生課☎64・6016の承認を受けてください。個人は連絡不要です
し尿のくみ取り	事前予約制。年末は大変込み合いますので、12月8日(金)までに予約してください										株式会社アクアテック☎64・5460	

令和5年度上半期の財政状況

■問い合わせ 財政課 ☎ 64・6010

9月30日現在の、4月1日～9月30日の
 予算執行状況などを公表します。※この公表
 は法令に基づいて本紙に掲載しています

数値は表示桁未満を四捨五入していますので、
 合計などが合わない場合があります

市民1人当たり*で換算しました（一般会計分）

市民1人当たりの
税負担額 … 133,841円

市民1人当たり
 に使われている
お金 … 621,562円

市民1人当たりの
市債残高（借金） … 511,396円

市民1人当たりの
基金残高（貯金） … 124,859円

※人口は28,041人（9月30日現在）で計算

■一般会計（歳入）

（単位：万円・%）

科目	予算額	収入済額	執行率
市税	37億5,304	20億6,047	54.9
地方譲与税	1億6,500	5,308	32.2
利子割交付金	150	49	32.8
配当割交付金	1,600	547	34.2
株式等譲渡所得割交付金	1,800	0	0.0
法人事業税交付金	7,000	4,701	67.2
地方消費税交付金	7億200	4億347	57.5
環境性能割交付金	1,400	492	35.1
地方特例交付金	2,500	2,456	98.2
地方交付税	55億0	35億3,404	64.3
交通安全対策特別交付金	250	127	50.8
分担金及び負担金	1億2,999	3,291	25.3
使用料及び手数料	1億7,891	7,186	40.2
国庫支出金	25億16	6億7,807	27.1
県支出金	17億8,973	1億6,096	9.0
財産収入	2,658	491	18.5
寄附金	3億2,121	4,682	14.6
繰入金	3億8,481	0	0.0
繰越金	2億9,856	7億1,452	239.3
諸収入	6億1,143	7,392	12.1
市債	9億2,080	50	0.1
合計	174億2,921	79億1,925	45.4

■一般会計（歳出）

（単位：万円・%）

科目	予算額	支出済額	執行率
議会費	1億8,154	8,454	46.6
総務費	22億5,070	8億4,468	37.5
民生費	57億6,291	19億3,100	33.5
衛生費	21億4,610	5億2,029	24.2
労働費	1億3,597	1億2,301	90.5
農林水産業費	8億366	2億1,229	26.4
商工費	6億8,225	4億224	59.0
土木費	22億1,627	8億1,035	36.6
消防費	5億4,512	3億2,708	60.0
教育費	11億1,376	4億2,357	38.0
災害復旧費	3,033	0	0.0
公債費	15億5,258	7億2,957	47.0
予備費	802	0	0.0
合計	174億2,921	64億862	36.8

■特別会計

（単位：万円・%）

会計名	予算額	収入		支出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	29億4,553	10億3,399	35.1	10億8,300	36.8
後期高齢者医療	4億5,652	1億4,899	32.6	1億4,472	31.7
介護保険事業	37億1,361	15億4,081	41.5	14億6,372	39.4
農業集落排水事業	4億8,952	1億3,126	26.8	2億403	41.7
漁業集落環境整備事業	6,109	1,400	22.9	1,847	30.2
加斗財産区運営事業	6	0	5.8	1	16.1

■企業会計

（単位：万円・%）

		収入			支出		
		予算額	収入済額	執行率	予算額	支出済額	執行率
水道事業	収益の収支	6億771	3億213	49.7	6億1,321	2億4,226	39.5
	資本の収支	3,006	0	0.0	3億6,474	8,941	24.5
下水道事業	収益の収支	12億1,785	3億748	25.2	12億1,108	1億7,591	14.5
	資本の収支	10億4,490	1億8,618	17.8	14億8,275	3億9,937	26.9

一 小浜市の財産と市債

■市財産の現在高

土地	1,134,520㎡	
建物	182,387㎡	
山林	2,878,700㎡	
有価証券	9,200万円	
出資による権利	1億2,290万円	
基金	一般会計	35億118万円
	特別会計	6億6,411万円

■市債、一時借入金の現在高

一般会計	143億4,006万円
特別会計	18億7,335万円
企業会計	115億523万円
一時借入金	0万円



一給料と手当一

●一般行政職員の経験別、学歴別平均給料月額

経験年数	10～14年	15～19年	20～24年
大学卒	260,000円	298,500円	352,100円
高校卒	-	249,500円	296,600円

●一般行政職員の学歴別初任給

	小浜市	国
大学卒	185,200円	185,200円(Ⅱ種)
高校卒	154,600円	154,600円

●職員の平均給料月額と平均年齢

	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	309,500円	41歳1カ月
技能労務職	-※	-※

※職員数が2人未満のため、公表しません

●期末、勤勉手当（令和4年度）

	期末手当	勤勉手当	計
6月	1.200カ月	0.95カ月	2.150カ月
12月	1.200カ月	1.05カ月	2.250カ月
計	2.40カ月	2.00カ月	4.40カ月

●退職手当

	自己都合退職	勤奨・定年退職
勤続20年	19.6695カ月	24.586875カ月
勤続30年	34.7355カ月	40.80375カ月
最高限度額	47.709カ月	47.709カ月

●扶養手当

	月額
配偶者	6,500円
子	10,000円
配偶者、子以外の扶養親族	6,500円

●通勤手当

	月額
交通機関利用者	6カ月定期の額を一括支給
通勤距離が2キロ以上	2,000円～31,600円

●住居手当

	月額
借家に居住	限度額28,000円

●特殊勤務手当

危険、困難な職務についたときに支給。手当は9種類

●特別職の報酬、手当

	月額	期末手当（令和4年度）
市長	850,000円	6月・12月 計3.30カ月
副市長	710,000円	
教育長	630,000円	
議長	440,000円	
副議長	370,000円	
議員	350,000円	

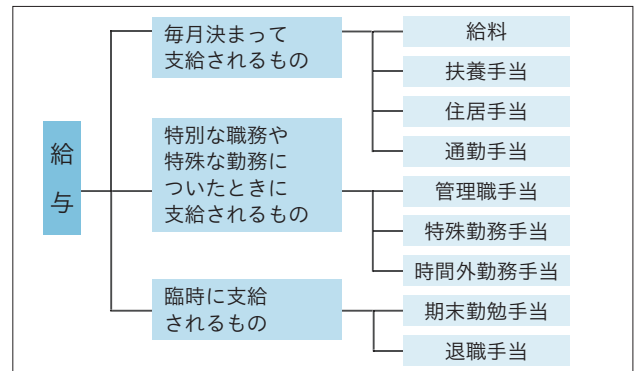
職員給与の公表

■問い合わせ 総務課 ☎ 64・6002

4月1日現在の給与の状況、職員数と人件費を公表します（一部、令和4年度分を含む。手当は給与・報酬に対する割合）。※この公表は法令に基づいて本紙に掲載しています

市職員に支給される給与は、地方自治法と地方公務員法に基づき、市議会の議決を経て市の条例で定められています

一職員給与の仕組み一



一職員数と人件費一

●部門別職員数（各年4月1日現在）

	職員数		
	令和3年	令和4年	令和5年
一般行政関係	232人	236人	236人
教育行政関係	23人	22人	21人
公営企業関係	33人	32人	32人
計	288人	290人	289人

●職種別職員数

	職員数
部長、部次長、課長、主幹	61人
課長補佐（保育園長含む）、企画主査	55人
主査、主事、保育士など	172人
技能労務職	1人
計	289人

●職員給与費（令和5年度当初予算）

	金額
給料	10億9,061万円
職員手当	6億1,455万円
計	17億516万円
1人当たりの給与費	574万円

●人件費（令和4年度普通会計決算額）

歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B/A）
178億9,252万円	26億8,988万円	15.0%



在日米国大使館公使が小浜市に

在日米国大使館のジョン・ナイリン政務担当公使が45年前の拉致被害発生現場を視察(青井・10月12日)

経済団体が北陸新幹線早期全線開業を要望

小浜商工会議所をはじめ同所青年部と(一社)若狭青年会議所が連名で要望活動(東京都・10月26日)



舞鶴若狭自動車道4車線化事業 着工へ

福井県域初となる舞鶴東ICインターチェンジ~小浜IC間の工事着手に当たり着工式が開かれる(高浜町・10月29日)



スポーツの秋 4年ぶりに集い奮闘

「小浜市民体育祭」で延べ800人の参加者が全6種目を競う(総合運動場・10月15日)



県内外の食求め 会場にぎわう

「第20回OBAMA食のまつり」で開催2日間合わせて約1万5,000人が来場(川崎三丁目・10月22日)

プリンの王者決まる「P-1グランプリ2023」

来場した500人が参加店舗のプリン12種類を試食し好みへ投票(川崎三丁目・10月29日)



お知らせ

余っている食品寄付
「フードドライブ」に
協力を

環境衛生課 ☎64・6016



家庭に余っている賞味期限が1カ月以上先の、未開封かつ常温保存が可能な食品がありましたら、寄付をお願いします。食品の詳細は、市HPもしくは、広報おぼま5月号を参照してください。

▼とき・ところ

【市庁舎環境衛生課（大手町）】

12月4日①～8日⑤ 各日8時30分～17時15分

【ハーツわかさ（遠敷九丁目）】

12月4日①～10日⑩ 各日9時～22時

医療機関で特定・基本健診が
受診できます

生活サポートセンターあいあい（健康管理センター内）

※11月27日①～☎64・6093

生活サポートセンターあいあいでは、国民健康保険・後期高齢者医療保険の加入者が対象の特定・基本健診として、集団健診「小浜いきいき健診」を実施していますが、今年度は受け付けを終了しました。

次の市内医療機関8カ所では個別

に受診できます。

▼医療機関 杉田玄白記念公立小浜病院（大手町・国民健康の加入者のみ受診可）、いちせくりニック（南川町）、木村医院（四谷町）、しんたに

クリニック（駅前町）、田中病院（遠敷十丁目）、中山クリニック（多田）、にしお内科クリニック（南川町）、本馬医院（水取一丁目）

▼受診期限 令和6年2月の各医療機関の月末診療日

※受診券が必要です。また、市外にも受診できる医療機関があります。詳しくは、生活サポートセンターあいあいにお問い合わせください

運転免許証の自主返納
出張窓口を開設します

生活安全課

▼対象 年齢を重ねて運転に不安を感じている人、家族から免許返納を勧められている人など

▼とき 12月13日⑨ 9時～13時

▼ところ 市庁舎市民ホール（大手町）

▼持ち物 有効期限内の運転免許証 ※代理人が申請する場合は、他に必要な物がありますので、事前に電話で問い合わせてください

▼自主返納後に受けられる支援

次の①②の両方が受け取れます

- ① あいあいバス1年間無料パスカード
- ② タクシー乗車券もしくはあいあいバスの回数券（いずれか1点／1万円分）

▼問い合わせ

【運転免許証の自主返納に関すること】

小浜警察署 ☎56・0110

【自主返納後の支援に関すること】

生活安全課 ☎64・6007

古着を回収します

環境衛生課 ☎64・6016

市では、燃やすごみの減量化や、リサイクルの推進を図るため、無料で古着を回収します。

▼とき 12月9日① 9時～12時

▼ところ （有）ニーズ（尾崎66-1）

▼対象 【古着】洗濯した衣類全般（下着、靴下、毛布、布団、タオルなどは対象外）

※雨天決行のため、古着は雨にぬれないように持ち込んでください

12月は不法投棄等防止啓発強調月間

環境衛生課 ☎64・6016

みだりに廃棄物を捨てたり、野外焼却を行ったりしないでください。自分の土地でも、みだりに廃棄物を捨てた場合は、不法投棄となります。

このような行為は、廃棄物処理法違

----- 有料広告 -----

安心と信頼 地元の石屋さん
お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

(有)杉田石材店

お気軽にご来店下さい。
お電話でのご相談も承ります。

小浜市小浜広峰 55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

近くて安心!!

光おーちゃんネット

上り下り 1Gbps

月額 4,950円
(プロバイダ料金を含む)

光おーちゃんネットなら
過去に放送した「ワイドわかさ」を
いつでもご覧いただけます!

詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

反により罰せられることがあります。
廃棄物の不法投棄や野外焼却（野
焼き）を見つけたら、次の連絡先の
いずれかに通報してください。

■不法投棄110番（県循環社会推
進課）☎0776・20・0584

■若狭健康福祉センター☎52・1300

■小浜警察署☎56・0110

■市環境衛生課☎64・6016

県交通災害等遺児就学支度金 (小・中学校就学見分)

子育て応援センターすくすく(健康管理センター内)

※11月27日(月) ☎64・6128

県では、交通事故などで生計を共にする父や母、未成年後見人を亡くした交通災害等遺児が、小・中学校に入学するときに、遺児の保護者に就学支度金を支給します。

- ▼対象 市民税の所得割が課税されていない世帯に属しているか、生活保護を受けている(またはその世帯に属している)遺児の保護者
- ▼申し込み 12月1日(金)～令和6年1月26日(金)の間に子育て応援センターすくすくに申し出てください

はたちのつどい 2024開催日程

生涯学習スポーツ課 ☎53・0064



対象者の家族や一般の人でも入場できます。

- ▼とき 令和6年1月7日(日)【受け付け】12時～【式典】13時～
- ▼ところ 文化会館(大手町)
- ▼対象者 平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの人
- ▼対象者への式典の案内送付 市に住民登録がある人、事前申し込み

をした人には、11月下旬に送付
※市に住民登録がなく、式典の案内送付を希望する場合は、生涯学習スポーツ課に申し込みが必要です

新年！箸のお取替えキャンペーン

若狭塗箸協同組合

対象期間中に使用済みの箸と交換で、箸のふるさと館WAKASAKAの一部の若狭塗箸を割引価格で購入できます。新年を新しい箸で迎えましょう。

- ▼対象期間 12月10日(日)～令和6年1月10日(水)
- ▼問い合わせ 若狭塗箸協同組合 箸のふるさと館WAKASAKA ☎52・1733

募集

12月4日(月)～10日(日)の人権週間にちなみ 「心あたたまる手紙」

生涯学習スポーツ課 ☎64・6033



- ▼募集内容 人とのふれあいの中で体験したあたたかなエピソードや、うれしかったこと、感謝の気持ちなどを書いた「心あたたまる」手紙
- ▼部門 小学校低学年、小学校高学

年、中学校、一般

※上位入賞者には、令和6年2月17日(土)の「小浜人権フェスタ」内の表彰式で記念品を贈呈します

▼応募方法 所定の応募用紙または原稿用紙に、手紙の本文(200字以内)、住所、氏名、年齢、連絡先を記入し、生涯学習スポーツ課に提出

※応募用紙は、生涯学習スポーツ課、各コミュニティセンター、または市HPで入手可

- ▼応募期限 令和6年1月9日(火)

県消費生活モニター

生活安全課 ☎64・6007

▼業務内容 消費生活に関するアンケートへの協力、研修会への参加など

※謝礼・交通費の支給あり

- ▼対象 18歳以上の市民
- ▼募集人数 3人
- ▼任期 令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)
- ▼申込期限 12月25日(月)

市民の皆さんが主催者に 文芸おばま事業の企画・提案

文化会館 ☎53・9700

文芸おばまは、市民の皆さんが企画・提案して取り組む文化活動の中心となる団体です。

文芸おばまでは、令和6年度に行う事業を募集します。

▼募集内容 文化会館(大手町)などを会場とした、市民の心を豊かにできる催しの企画・提案
※既存の団体の活動を補助するものはありません

- ▼申込期限 令和6年1月12日(金)必着
- ▼応募から採択までの流れ

- ①文化会館に応募書類を提出
- ②企画・提案の内容を説明
- ③採択されると、市の予算の範囲内で事業予算を配分
- ④提案者とその企画の主催者として事業を実施

※詳しくは問い合わせください

小浜市奨学生

教育総務課 ☎64・6031

- ▼対象 市内在住で、高校・高専・専修学校・短大・大学への進学を希望し、貸付要件を満たす人
- ▼奨学資金(月額) 【高校・高専】1万円、【専修学校】2万円、【短大・大学】3万円
- ▼返済期間 修業から6年以内(無利子・無担保)
- ▼申し込み 令和6年2月8日(木)までに、各中学校・高校に設置の申込用紙に記入し、教育総務課に提出

募集

国の教育ローン利用者

日本政策金融公庫

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

▼**融資額** 子ども1人につき350万円以内

▼**金利** 年2・25%（母子家庭や父子家庭の人などは、年1・85%）

※固定金利（令和5年10月2日現在）

▼**返済期間** 18年以内

▼**問い合わせ** 教育ローンコールセンター ☎0570・008656 または ☎03・5321・8656

明倫学舎入舎生

（公財）明倫学舎 ☎0422・22・2305

明倫学舎（東京都武蔵野市吉祥寺東町）は、福井県出身の男子大学生を対象とした学生寮です。

▼**募集人数** 18人程度

▼**費用** 月額3万2000円〜3万8000円（平日の夕食費含む）ほか

※入舎時納付金8万円（初年度のみ）

▼**申し込み期限** 各回入舎選考日の直前の金曜日

▼**入舎選考日／場所** 【第1回】12月10日⑩、【第2回】令和6年1月

21日⑩、【第3回】令和6年3月3日⑩／いずれもアオッサ（福井市）

鉄道新会社

ハピライン

フアンクラブ会員

（株）ハピラインふくい企画課 ☎0776・20・2304



令和6年3月16日⑩の北陸新幹線敦賀開業に伴い、JR西日本から北陸本線の運行を移管され、同日開業する鉄道会社「ハピラインふくい」では、鉄道利用の促進を図るため、ファンクラブを設立しました。

▼**会員特典** オリジナルパスケース進呈（令和6年1月31日⑩までに入会した人限定・無くなり次第終了）、オリジナル会員証の発行、会報誌やメールで会員へのお知らせ、1日フリー乗車券の進呈、会員限定イベントへの招待、協賛店での割引などのサービス、オリジナルグッズの割引など

▼**会費（年額）** 一般会員1000円、家族会員（一般会員の同居家族）500円

▼**会員期限** 令和6年3月16日⑩〜令和7年3月31日⑩

▼**申し込み** ハピラインファンクラブのHP（右の二次元コード）から手続き

『第22回「杉田玄白賞」表彰式・受賞者記念講演会』

時 2日⑩
【顕彰祭・表彰式】13時〜
【受賞者記念講演会】13時40分〜
※講演会開始時間は前後する可能性があります

所 健康管理センター（南川町）
内 郷土の偉人・杉田玄白の功績をたたえ、毎年、「医食同源」の理念にふさわしい進歩的な研究や取り組みを実施している人の中から、功績顕著な人を表彰（今回の受賞者は右のとおり）。記念講演会では、受賞者の研究や取り組みの発表を聞くことができます。

申 申し込み不要。講演会からの参加も可
問 文化観光課 ☎64・6034

杉田玄白賞



なかじま しげる
中島 滋 さん
文教大学学長

講演内容

ヒスチジン[※]の抗肥満および抗酸化作用に関する研究〜和食の健康長寿への寄与〜
※ヒスチジンはアミノ酸の一種で赤身魚などに多く含まれる

杉田玄白賞 奨励賞

おぐり やすお
小栗 靖生 さん
京都大学大学院 農学研究科
食品生物科学専攻 栄養科学分野 助教

講演内容

熟産生脂肪細胞による代謝調節と生活習慣病

杉田玄白賞 地域奨励賞

まつかわ まさひと
松川 雅仁 さん
福井県立大学 海洋生物資源学部
海洋生物資源学科 教授

講演内容

福井県若狭地方に育まれた水産物の加工技術の科学的検証とその応用

12

月

イベントスケジュール

～Event Schedule～

時=期日、時間 所=会場 対=対象者（記載のないものは誰でも参加可） 内=内容
 金=料金（記載のないものは入場・参加無料、ただし商品購入などは別途料金が必要）
 申=申し込み方法・定員 問=問い合わせ先

要予約 は参加に事前連絡が必要

『演劇ワークショップ』

要予約

時 16日⑤【1.舞台技術】13時～14時30分

【2.演技】14時30分～17時

所 文化会館（大手町）

内 劇団久須夜団員によるミニコントもあり

※動きやすい服装で参加してください

【舞台技術】文化会館の設備を見学し、演劇での照明や音響の役割を学んでみよう

【演技】文化会館の舞台上で体を動かすゲームをしたり、演劇台本を読んでみたりしよう

申 問い合わせ先に設置の申し込み用紙に記入し提出、もしくは問い合わせ先へ電話（舞台技術・演技の一方のみの参加や、連絡なしの当日参加も可）

問 文化会館 ☎ 53・9700

『季節の調理体験「おせち料理(小浜風の祝い肴)」』

時 16日⑤・23日⑤各日 10時～13時ごろ

所 食文化館（川崎三丁目）

対 小学生以上（小学生は保護者同伴）

内 【メニュー】野菜と小鯛の手まりずし、さばの昆布巻き、れんぼ（宮川地区に伝わるおせち料理）、小浜の雑煮、柿ようかん

金 1,000円

申 各回開催日3日前までに問い合わせ先へ電話。各回先着16人

問 食文化館 ☎ 53・1000

『ひきたて・打ちたてのそばを堪能しよう！』

時 17日⑥【午前の部】10時～12時

【午後の部】14時～16時

所 食文化館（川崎三丁目）

対 小学生以上（小学生は保護者同伴）

内 そば6食分を作り、持ち帰ります。

【持ち物】持ち帰り容器

【講師】食の達人 高鳥重郷さん

金 1,200円（1セット・6食分）

申 4日⑥9時以降に問い合わせ先へ電話。申し込みは、1人1セット限り。各回先着10セット（1セット当たり2人まで参加可）

問 食文化館 ☎ 53・1000

『第2回大人限定 夜の図書館へようこそ』

時 8日⑤ 19時～19時45分

所 市立図書館（白鬚）

内 【1部】大人のためのお話会・群読*

※1つの作品をグループに分けて読んだり、全員でそろえて読んだりします

【2部】お茶会（抹茶と生菓子が楽しめます）

対 18歳以上（高校生は対象外）

申 12月6日⑥までに問い合わせ先へ電話。定員20人

『一般室の図書貸し出し時間延長』

時 8日⑤ 18時～19時

所 市立図書館 一般室（白鬚）

※児童室は、通常どおり18時まで

『年末わくわく 本のおたのしみ袋』

時 14日⑥～なくなり次第終了

所 市立図書館 児童室・一般室（白鬚）

内 おたのしみ袋の中には、テーマごとに3冊の本が入っています。本を借りて、自宅で楽しみましょう。袋の中に当たりの紙が入っている場合は、各室カウンターでプレゼントと交換します
 ※本のプレゼントではありません

『年末年始は20冊の本と過ごそう！』

時 14日⑥～27日⑥

所 市立図書館 児童室・一般室（白鬚）

内 本の貸し出し冊数の上限を20冊に、貸し出し可能期間を3週間に変更します

問 市立図書館 ☎ 52・1042

『市場 de マルシェ』

時 23日⑤ 9時30分～

所 市総合卸売市場（川崎二丁目）

内 フードロスコーナー、地元生産者・関連店舗・キッチンカーの出店

問 市総合卸売市場 ☎ 52・1800



子育て応援情報

12

イベントスケジュール

月 ~Event Schedule~



『プレパパ&プレママ講座』

栄養・妊娠編「妊娠中からのからだづくり」

時 9日(土) 13時30分～15時

所 働く婦人の家(大手町)

内 妊娠中からのからだづくりに関する話を聞きます

【持ち物】母子手帳

要予約

『プレパパ&プレママ講座』

育児編「ミュージックケアでリフレッシュ、育児を楽しむためには」

時 13日(水) 10時～12時

所 働く婦人の家(大手町)

内 少し動きながら、音楽を使った活動「ミュージックケア」を行います

【持ち物】母子手帳、運動のできる服装

要予約

対 妊婦とそのパートナー

申 各開催日3日前までにSNSの「LINE」のホーム画面から、「友だち追加」で右の二次元コードを読み取って手続き



問 子育て応援センターすくすく(健康管理センター内)

※11月27日(日)～☎64・6129

『家庭教育講演会(第7回小浜市成人大学講座)』

「大きな〇の子育て～自己肯定感を高める～」

時 16日(土) 10時～11時30分

所 働く婦人の家(大手町)

内 大きな〇の子育てとは、生きていくための心の土台「自己肯定感」をつくる子どもとの関わり方。子育てですぐに役立つ「5つの戦略」のうち、特に聴く力の重要性和具体的な方法を学びます



【講師】心理カウンセラー 鈴木みずきさん

申 14日(木)までに上の二次元コードから手続きするか、問い合わせ先へ電話。先着60人

問 生涯学習スポーツ課☎64・6033

要予約

『ヴァイオリンとピアノで彩る』

クリスマスのおはなし&ミニコンサート

時 17日(日) 15時30分～17時

所 まちの駅旭座(白鬚)

内 【第1部】クリスマスのおはなし
くるみわりにんぎょう、賢者のおくりもの

【第2部】デュオミニコンサート

愛の喜び、オペラ「トゥーランドット」より誰も寝てはならぬ、クリスマスソングメドレーほか

【出演】バイオリニスト 岩本祐果さん、ピアニスト 岡田沙弥さん(いずれも小浜市出身)、おばま児童文学会「風夢」

【主催】おばま児童文学会「風夢」

【共催】小浜市の歴史と文化を守る市民の会

金 高校生以上900円、中学生以下無料

※全席自由席

申 まちの駅(白鬚)とツダ印刷所(生玉)で販売中のチケットを購入。先着150人

問 まちの駅☎52・2000、ツダ印刷所☎52・2380



『迎春フラワーデザイン講座』

要予約

時 23日(土)

①14時～15時30分、②19時～20時30分

所 働く婦人の家(大手町)

内 正月用フラワーアレンジメント作り

【持ち物】花切りばさみ、持ち帰り用の袋

【講師】日本フラワーデザイナー協会名誉本部講師 松川知香子さん

金 3,300円(材料費・花器代)

申 12日(木)までに問い合わせ先へ電話。各回先着20人

問 働く婦人の家☎52・7002

高齢者いきいき情報



『カフェ・ぼ～れ』

時 15日(金) 10時～11時30分

所 小浜コミュニティセンター(日吉)

内 クリスマスソングをみんなで楽しみましょう

金 100円

問 坂上和代さん☎090・5686・4147

『おひさまカフェ』

時 19日(水) 10時～11時30分

所 ふるさと茶屋「清右エ門」(遠敷)

内 ミュージックベル演奏・クリスマスソングほかみんなでベルで演奏してみましょう

金 100円(飲み物代)

問 宇野さん☎090・1633・4959

時 = 期日、時間 所 = 会場 対 = 対象者（記載のないものは誰でも参加可） 内 = 内容
金 = 料金（記載のないものは入場・参加無料、ただし商品購入などは別途料金が必要）
申 = 申し込み方法・定員 問 = 問い合わせ先

要予約 は参加に事前連絡が必要

『ミニクリスマス会』

要予約

時 11日㊤～15日㊤各日11時～11時30分
所 子育て支援センター（南川町・健康管理センター内）
内 クリスマスの雰囲気をみんなで楽しみましょう
金 300円

『誕生会』

要予約

時 20日㊤10時～11時
所 子育て支援センター（南川町・健康管理センター内）
内 今月誕生日を迎える友だちを祝いましょう
金 100円

対 未入園児と保護者
金 イベントの参加費+保険料（年間500円、1日50円）
申 問い合わせ先へ電話
※開催1週間前の月曜日から受け付け
問 子育て支援センター（健康管理センター内）
※11月27日㊤～☎64・6134

『スクスク元気っ子教室』

要予約

時 5日㊤10時～11時
所 健康管理センター（南川町）
対 未就学児と保護者
内 離乳食の相談、発育・発達、育児などの子育て相談。身体計測も可能
申 4日㊤までに問い合わせ先へ電話。定員あり
問 子育て支援センターすくすく（健康管理センター内）
※11月27日㊤～☎64・6129

『授乳育児相談』

時 6日㊤・20日㊤各日10時～11時30分
所 働く婦人の家（大手町）
対 授乳中の保護者と乳児
内 助産師による授乳育児の相談。体重・ほ乳量の測定も可能
問 子育て支援センターすくすく（健康管理センター内）
※11月27日㊤～☎64・6129



『おばましりつとしょかんのハッピークリスマス会』

要予約

時 9日㊤10時30分～12時
所 市立図書館（白鬚）
内 【1部】ペンで絵をかいて
きみだけのバッグをつくろう
【2部】アニメ「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」の上映会
【3部】クリスマスのおはなし
対 3歳以上～小学生（未就学児は保護者同伴）
申 11月26日㊤～12月6日㊤に問い合わせ先へ電話。先着20人



『あつまれ！あかちゃんとパパおはなし会&ふれあいあそび！』

時 10日㊤11時～12時
所 市立図書館（白鬚）
内 市立図書館4・5階の男性トイレへのベビーチェア・おむつ交換台の新設を記念して、イベントを開催します。
【1部】おはなし
【2部】ふれあいあそび
【2部講師】遠敷保育園 保育士 あっちゃん先生
対 3歳までの乳幼児と父親（母親や兄弟の参加も可）
申 申し込み不要。先着50人程度

『おばま児童文学会「風夢」のおはなし会』

時 23日㊤11時～
内 【紙芝居】おたんじょうびはクリスマス
【大型絵本】てぶくろ ほか
所 市立図書館（白鬚）
対 未就学児と保護者
問 市立図書館☎52・1042





児童と園児が「あたごランド」で交流
(下田・10月13日)

中名田小学校児童が製作した遊び場「あたごランド」へ中名田保育園児を招待。丸太を渡って遊ぶ園児を優しくサポートしました

かがやきの1枚

編集後記

●表彰式の取材に伺いました▶受賞者の皆さまをたたえる厳かな場所で、表彰状が受け渡されるのを逃さないようと意を決してカメラを構えた位置は、壇上の目立つ所▶いつか邪魔だと叱られるのではないかと思いつつ、撮影へのご協力に感謝しつつ、皆さまに良い瞬間をお届けできることを願っています(理)

●先日、プライベートで岩手県を訪問▶せっかくなので足を運んだ陸前高田市の海沿いには「東日本大震災津波伝承館」などが設置され、被災の様子を後世に語り継いでいました▶中でも印象的だったのは同館の周辺にあまり建物がなかったことと道路や高架橋が新しかったこと▶津波の恐ろしさを感じました(将)

広告随時募集中

▶発行日

毎月25日(土・日・祝日に重なる場合は、直前の平日)

▶部数・配布

1回12,000部発行。主に市内各区を通じて、各世帯へ

▶広告掲載料金

1回1枠(縦5㌘、横5.5㌘)1万円

▶問い合わせ先

広報・デジタル推進課 ☎0770・64・6009

火の動き(11月1日)

【人口】28,023人(前月比 -18人)
(前年同月比 -370人)
【世帯数】12,230世帯

【男性】13,813人
【女性】14,210人

【転入】64人 【転出】55人
【出生】18人 【死亡】45人



広報おばま

本紙の一部には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

No.840 令和5年11月24日(金)発行



■発行 福井県小浜市 千 917-8585
■編集 企画部広報・デジタル推進課 ☎64・6009 FAX53・0742

■電子メール kouhou@city.obama.lg.jp
■印刷 若越印刷(株) 小浜営業所